

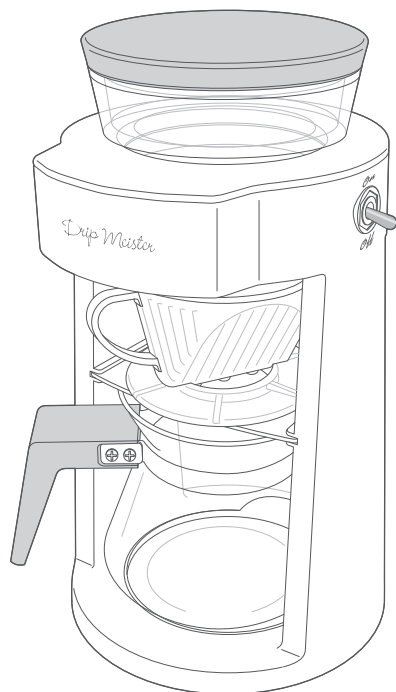
取扱説明書

DRIP MEISTER

ドリップマイスター

品番

ADM-200



- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

製品特徴	01
安全上のご注意	02-03
各部のなまえ	04
ご使用方法	05-09
お手入れ・収納	10
故障かな?と思ったら	11
製品仕様/別売品	12
アフターサービス	13
MEMO	14
保証書	裏表紙

保証書付

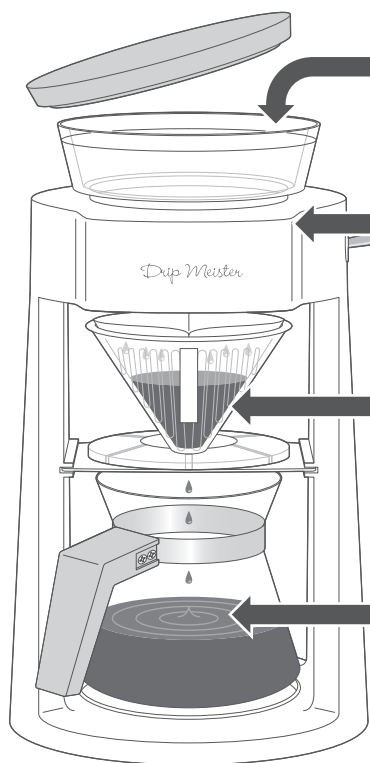
この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

製品特徴

最高の一杯をドリップするコーヒーマーカー



お湯注ぎ口

沸騰したお湯を注ぐ（給湯100℃）

新構造部分

3つのDrip穴が360度回転し
約4分～4分30秒かけてお湯を
コーヒー粉に注ぐ

ドリッパー

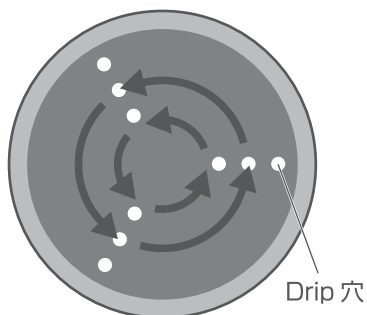
約88℃～93℃で抽出
汎用性の高い台形フィルターを使用
（101または1×1ペーパーフィルター/1～2杯用）

サーバー

適温の約70℃～80℃で抽出

※環境により温度差が生じます。

ハンドドリップを再現した独自構造



※給湯タンクを上から見た図

ハンドドリップとは細口ケトルを用い一定の間隔、量で「の」の字を描くようにドリッパーにお湯を注ぎ、コーヒーを抽出する方式です。


本製品では給湯タンク内の3つのDrip穴が360度回転し均一にお湯をコーヒー粉に注ぐことで、ハンドドリップで抽出されたような味わい深いコーヒーをお楽しみいただけます。


安全上のご注意



必ずお守りください!



ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例   記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

  記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

警告

- 万が一ガラスサーバーが割れた場合はお住まいの地方自治体の指示に従って処理してください。処理する際は十分にご注意ください。けがをする恐れがあります。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。
- 本体に水をかけないでください。高温多湿で水のかかる恐れのある場所では使用しないでください。漏電して感電やショートなどの原因になります。
- 動作に異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。感電・ショートする恐れがあります。ACアダプタを抜き、当社アフターサービスにご連絡ください。▶13ページ参照
- ACアダプタは確実に根元まで差し込んでください。感電や火災の原因になります。
- 濡れた手でACアダプタにさわらないでください。感電の原因になります。
- 電源コードやACアダプタを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因になります。
- 電源コードやACアダプタが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。感電や火災の原因になります。他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火することがあります。
- 海外では使用しないでください。日本国内のAC100V電源以外で使用すると、感電や火災の原因になります。
- 修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないでください。発火したり、異常動作で感電したり、けがをする恐れがあります。



禁止



プラグを抜く

- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電・ショート・けがの原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

必ずお守りください!

⚠ 注意



禁止

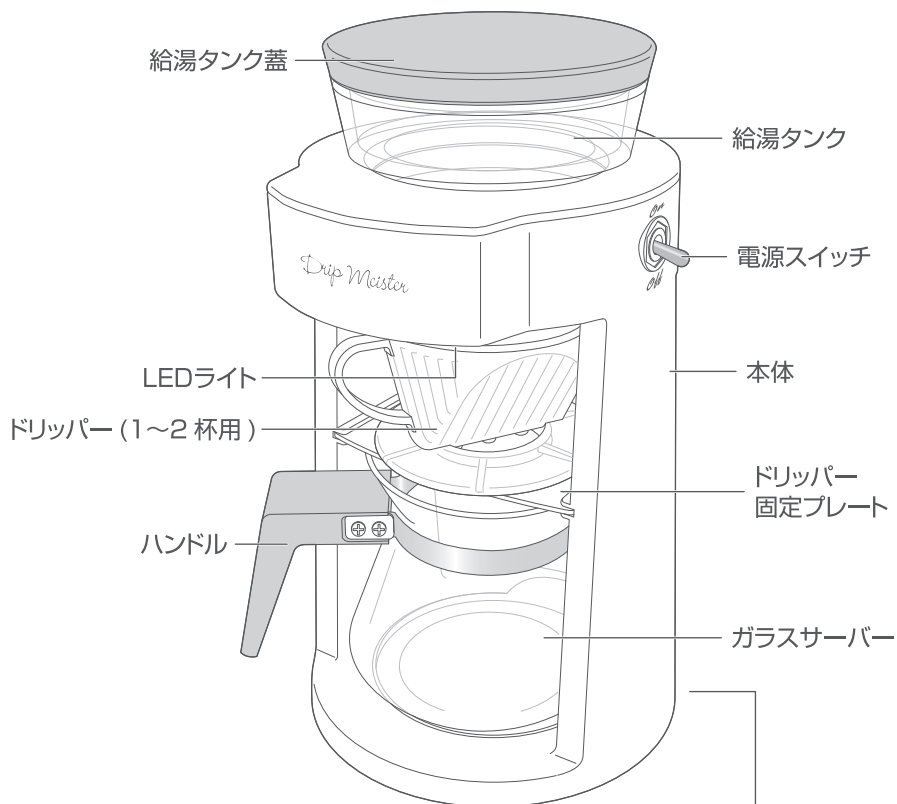
- 水平でない場所や不安定な場所、振動のある場所や棚の上など高所に設置しないでください。
本体が落下・転倒して故障・事故の原因になります。
- 使用目的以外の使い方をしないでください。
故障・事故の原因になります。
- たいたり、落としたり、強い衝撃をあてないでください。
故障・けがの原因になります。
- 本製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。
故障の原因になります。
- 給湯タンクにお湯以外のもの(牛乳、ジュースなど)を入れて使用しないでください。
故障の原因になります。
- 給湯タンクに適量以上のお湯は入れないでください。
お湯がこぼれ、周りを汚したり、やけどの原因になります。
- コーヒー抽出中はガラスサーバーやドリッパーを外さないでください。
コーヒーやお湯がこぼれ、周りを汚したり、やけどの原因になります。
- コーヒー抽出中に本体を移動させないでください。
ガラスサーバーやドリッパーの落下などにより、やけど・けがの原因になります。
- ガラスサーバーは積み重ねて保管しないでください
破損・けがの原因になります。
- ガラスサーバーは電子レンジや直火で使用しないでください。
破損・変形の原因になります。
- ガラスサーバーは冷凍庫に入れないでください。
破損・変形の原因になります。
- お手入れの際に食器洗浄機は使用しないでください。
破損・変形の原因になります。
- お手入れの際に、ナイロンたわし、みがき粉などは使用しないでください。
傷をつける原因になります。
- お手入れの際は、本体を水洗いしないでください。
故障の原因になります。
- 使用後は毎回必ずお手入れをおこなってください。
残留したコーヒーによる腐敗・変質の原因になります。
- ガラスサーバーにコーヒーを入れたまま放置しないでください。
腐敗・変質の原因になります。



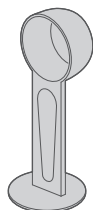
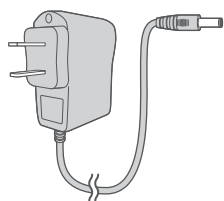
プラグを抜く

- ACアダプタを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。
ACアダプタのホコリなどは定期的に取ってください。
感電・ショート・発火の原因になります。

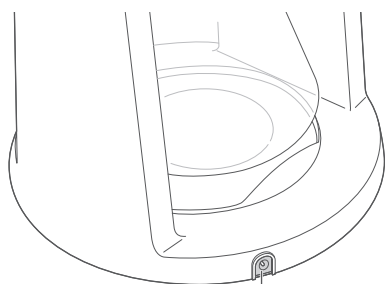
各部のなまえ



付属品



本体背面



ご使用方法

1. はじめて使用する前に

給湯タンク、給湯タンク蓋、ガラスサーバー、ドリッパー、計量スプーンを洗浄する。

食器用中性洗剤を使用して洗浄し、乾かしてからご使用ください。

⚠ 注意

- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- 食器洗浄機や40℃以上のお湯は使用しないでください。

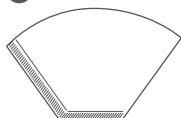


2. ドリッパーにフィルターをセットする

フィルターの接着部分を交互に折り、ドリッパーにセットする。

※フィルターは付属しておりません。市販のフィルター101または1×1(1~2杯用)をご利用ください。

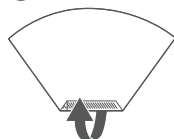
1



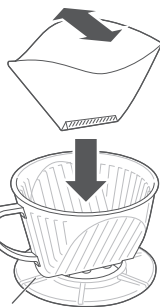
2



3



ドリッパー



3. ドリッパーにコーヒー粉を入れる

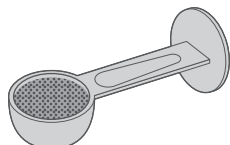
フィルターをセットしたドリッパーに下記の表を目安にコーヒー粉を入れる。コーヒー粉を入れたらドリッパーを軽く振り、粉の表面を平らにならしておく。

コーヒー粉の目安(市販のコーヒーの場合)

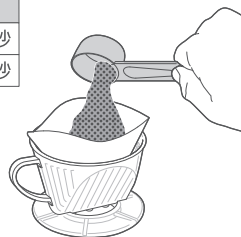
杯数	コーヒー粉の量	お湯の量	できあがり量	所要時間
1杯	約8~10g	約160cc	約130~140cc	約3分~3分30秒
2杯	約16~20g	約320cc	約260~280cc	約4分~4分30秒

※豆で計量せず、必ずミル挽きを行ってから計量してください。

※お好みにより、粉の量を調節してください。



計量スプーンは小盛り一杯約8g

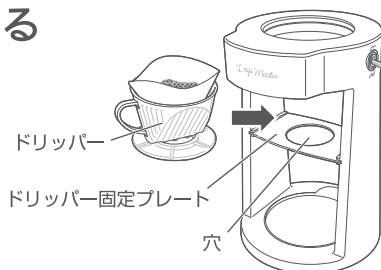


粉は中細挽き
(ペーパーフィルター用)

ご使用方法(つづき)

4. ドリッパーを本体にセットする

ドリッパー固定プレートの中央部の穴の
上にドリッパーをセットする。



5. 給湯タンクとガラスサーバーを本体にセットする

ガラスサーバーは本体奥のストッパーに当たるまで
しっかりと入れる。



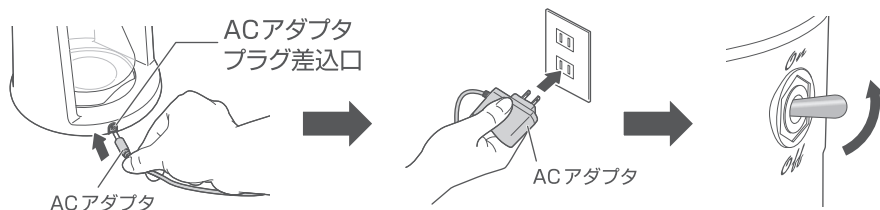
▲ 注意

- ガラスサーバーはストッパーに当たるまで入れてください。
コーヒー抽出の際にコーヒーがこぼれる恐れがあります。
- ガラスサーバーは割れやすいので取り扱いに注意してください。

6. 電源を入れる

電源スイッチがOFFになっていることを確認し、ACアダプタを
ACアダプタプラグ差込口、コンセントに差し込み、電源を入れる。

電源をONにすると、LEDライトが点灯します。



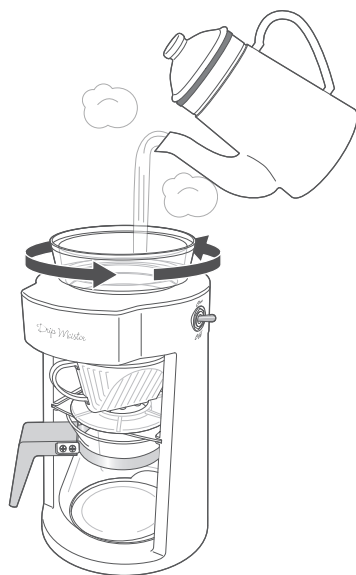
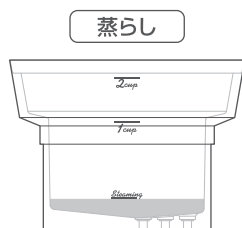
▲ 注意

濡れた手でACアダプタを触らないでください。感電の原因になります。

ご使用方法(つづき)

7. コーヒー粉を蒸らす

100℃に沸騰したお湯を *Steaming* まで注ぎ
コーヒー粉を約20～30秒蒸らす。



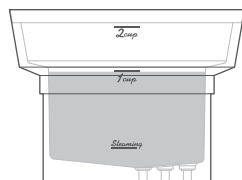
▲ 注意

- 給湯タンクに適量以上のお湯を入れないでください。
- 給湯タンクにお湯以外のもの(牛乳、ジュースなど)を入れないでください。
- 給湯タンクの回転は無理に止めないでください。故障の原因になります。

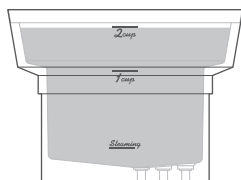
8. お湯を給湯タンクに入れる

1杯または2杯分量を給湯タンク内側のメモリ分
お湯を入れ、蓋をする。

1杯のとき



2杯のとき



給湯タンク蓋



▲ 注意

- 給湯タンクに適量以上のお湯を入れないでください。
- 給湯タンクにお湯以外のもの(牛乳、ジュースなど)を入れないでください。
- 給湯タンクの回転は無理に止めないでください。故障の原因になります。

ご使用方法(つづき)

9. 抽出する

ガラスサーバーに必要な分が抽出されるまで待つ。

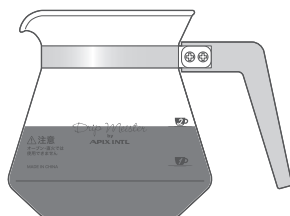
抽出時間の目安は▶5ページ参照

1杯のとき



約130~140cc

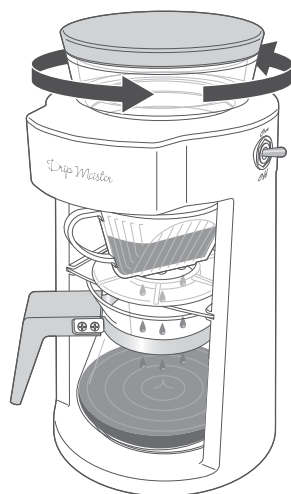
2杯のとき



約260~280cc

▲ 注意

- 給湯タンクの回転は無理に止めないでください。故障の原因になります。
- 抽出中にドリッパーやガラスサーバーを外さないでください。お湯やコーヒーがこぼれ、やけどの原因になります。



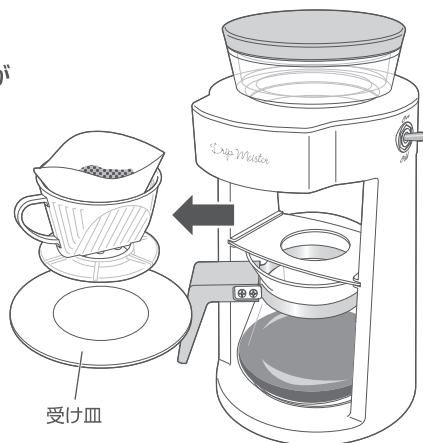
ハンドドリップを再現した構造により給湯タンクが回転し、バランスよく抽出が行われます。

詳しくは▶1ページ参照

10. ドリッパーを外す

最後まで抽出しきると、余分な雑味や苦味が入ってしまうのでガラスサーバーに必要な分量が抽出されたらドリッパーを外す。

ドリッパーを外す際、受け皿などを使うとコーヒーを床や机にこぼしにくくなります。



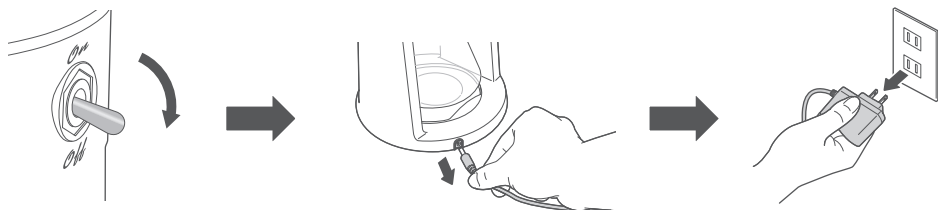
▲ 注意

ドリッパーを外す際はやけどに気をつけてください。

ご使用方法(つづき)

11. 電源を切る

電源を切り、ACアダプタを抜く。



⚠ 注意

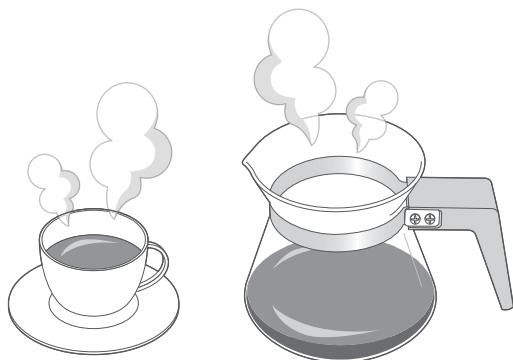
濡れた手でACアダプタを触らないでください。感電の原因になります。

12. できあがり

ガラスサーバーを取り出しコーヒーを注ぐ。

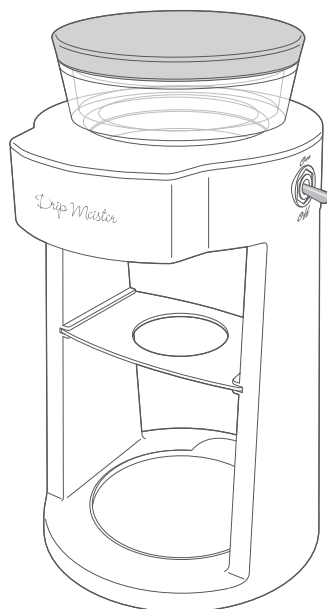
保温機能はついておりませんので

淹れたてをすぐにお召し上がりください。



⚠ 注意

抽出直後のガラスサーバーは非常に熱くなっておりますのでガラス部には触れないよう注意してください。

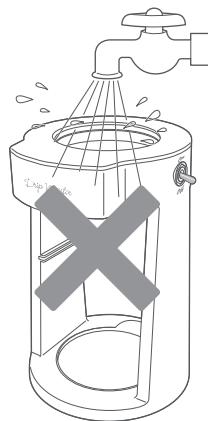


お手入れ・収納

1. お手入れをする前に

⚠ 注意

- ・本体の水洗いは絶対にしないでください。感電や故障の原因になります。
- ・コーヒーの残りや汚れが残ったまま放置しないでください。
- ・お手入れ前にはACアダプタを本体およびコンセントから抜いてください。
- ・磨き粉やたわし・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
- ・本体以外のものは食器用中性洗剤で洗浄し、乾かしてください。
- ・本体以外のものを洗浄する際に食器洗浄機や40℃以上のお湯は使用しないでください。



2. 本体のお手入れ

- ・軽い汚れは水を含ませた布で拭きとってください。
- ・落ちにくい汚れは薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。
- ・洗剤を使った後は、固く絞った布で拭いてください。



3. 収納

しばらく使用しない場合は、ビニール袋に入れてからお買い上げ時の箱にしまい、大切に保管してください。

⚠ 注意

- 直射日光のあたる場所や、高温多湿の場所に放置しないでください。変形や故障の原因になります。
- 箱を保管する際は、高い場所、不安定な場所はなるべく避けてください。取り出す際、落下等でのけがをする恐れがあります。

故障かな？と思ったら...

「故障かな？」と思ったときは、次の内容をお調べください。

状態	点検	処理
電源が入らない	ACアダプタは本体およびコンセントに差し込まれていますか？	ACアダプタをしっかりと差し込んでください。▶6ページ参照
コーヒーがガラスサーバーの外に抽出される	ガラスサーバーは正しい位置にセットされていますか？	ガラスサーバーを正しい位置にセットしてください。▶6ページ参照
抽出ができない	コーヒー粉、お湯は入っていますか？	コーヒー粉、お湯を入れてください。 ▶5ページ、7ページ参照
抽出したコーヒーが薄い、または濃い	コーヒー粉またはお湯は適量入っていますか？	コーヒー粉をお好みの量に調節してください。▶5ページ参照 ※豆の種類、焙煎によって濃淡に差があります。

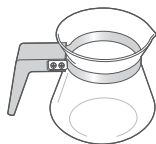

- 修理を依頼される際は、上記内容をご確認していただいたからご連絡ください。
- 上記内容を理解したうえで直らない、またはそれ以外の不具合がおこった場合は、アフターサービス（13ページ参照）までご連絡ください。
- 安全に長くご愛用していただくために、日頃から点検をおこなってください。

製品仕様

品番	ADM-200
品名	ドリップマイスター
電源	ACアダプタ(5V/2.0A)
電源コード	約1.2m
外形寸法	約W168×D168×H290(mm)
重量	約0.9kg(ACアダプタ含まず)
材質	本体:ABS 底部:PP 給湯タンク:トライタン(コポリエステル) 給湯タンク蓋:PP ドリッパー固定プレート:ステンレス(SUS304) ガラスサーバー:ガラス ハンドル:オーク材

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

別売品

ドリップマイスターADM-200専用 ガラスサーバー	ドリップマイスターADM-200専用 ドリッパー
	
品番: ADM-GS01	品番: ADM-DP01
メーカー希望小売価格: 1,200円 (税別)	メーカー希望小売価格: 600円 (税別)

※インターネット販売は、PC、スマートフォン、携帯電話からのご利用頂けます。
(右のQRコードを読み取ってアクセスすることも可能です。)

※メーカー希望小売価格は、2017年2月現在のものです。



QRコード

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶

<http://www.apix-direct.jp/>
アピックスインターナショナルダイレクトショップ

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

- * 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社に連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- * 保証期間が過ぎている時は、弊社に連絡の上、ご相談ください。
- * 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

- * この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

- * 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- * 保証期間はお買上げ日から1年間です。

アフターサービスのお問い合わせ

ご連絡していただきたい内容

- 品名
- 品番
- お買上げ日
- 故障の状況（できるだけ具体的に）



QRコード

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日
※祝祭日を除く

午前 10:00～11:30
午後 1:00～ 5:00

- ※1. 携帯電話・PHSからもご利用できます。
- ※2. 混雑時には繋がりにくい場合があります。時間を置いてからお掛け直してください。

廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。